

あらぶんち散歩 vol.117

あらかわろくちょうめ 荒川六丁目

町屋駅の西側に広がる六丁目エリアは、「餃子は一龍」を筆頭に、実はテイクアウトグルメの宝庫。住宅街の中にもお店がポツポツとあり、かつていくつもあったであろう商店街の名残を感じさせます。餃子にたい焼き、焼き鳥など、お土産をたくさん買って帰りましょう。



六丁目の名店「餃子は一龍」のびっくり餃子540円(1個108円)はかなりのBIGサイズ! テイクアウト専門店とイトインのお店がある

**荒川製パン**  
学校給食を中心とする卸し限定のパン製造所。北島康介氏の実家のメンチカツサンドはこちらのパンを使っているのだそう!!

**新地児童遊園**  
ゾウ、カメ、ウサギのかわいいオブジェがある公園

**やきとり つくば**  
地元民から絶大な支持を得る、テイクアウト専門の焼き鳥店。購入の際には事前に電話注文を! 1本80円～。☎03-3895-0950

**1 宝来屋**  
〒荒川区荒川6-21-3  
☎03-3892-7702  
時11:00~19:30  
休日(月不定休)

**2 FANS DRY**  
〒荒川区荒川6-33-4  
☎03-3800-8714  
時9:00~19:00  
休日(祝は不定休)

**3 n.r store**  
〒荒川区荒川6-42-7  
☎なし(facebookあり)  
時11:30~18:30  
休月、第2・4火

**4 ラーメンたんぽぽ**  
〒荒川区荒川6-53-11  
☎なし  
時11:30~14:00LO  
18:00~20:30LO  
休月(水・日・祝は昼のみ)

**5 黒猫舎**  
〒荒川区荒川6-30-1  
☎03-3892-2701  
時9:30~19:00  
休水

今月のエリアウォーク  
**6980歩**  
住宅街にもお店が点在  
食べ歩きも楽しめる

**提灯文字 伝統工芸士 前森 宏之さん**  
遠くからでも見えやすい江戸文字で描く江戸手描提灯

うちは明治後期創業の江戸手描提灯の店で、私で三代目になります。提灯は昔から分業制で、提灯自体を作る業者と提灯文字を描く職人に分かれます。弓張り提灯、葬式や祭礼用の高張提灯、尺丸提灯など、様々な形の提灯に描きますが、提灯の文字は基本的には楷書の筆文字を太くした江戸文字。遠くからも見えやすいように、できるだけ隙間なく大きく描いていきます。鉛筆であたりをつけてから面相筆で文字の輪郭を素描きして、その後文字の中を塗って、はねや

はらいを整える。家紋を描く場合は、分廻し(手作りのコンパス)で円を描いて、鉛筆で下書きをして、面相筆で素描きをしたら塗り込んでいく…と手順はだいたい同じです。最近は牡丹幕というカラフルな絵柄付きが増えて、少し前には全面に桜の花や枝を描いて文字を描いてくれと頼まれて…これは絵描きの仕事だと思いました(笑)。今年5月、ふるさと文化会館に私たち伝統工芸士の作品が並ぶ「あらかわ伝統工芸ギャラリー」ができたので、ぜひご覧ください。

↑家紋入りの盆提灯の注文で今が一番忙しいそう  
→カラフルな牡丹幕の絵付き提灯も手がけている

**前森商店**  
弓張り提灯の直接オーダーも可能。10,800円(大)、3,240円(小)  
〒荒川区荒川16-28-7 ☎03-3892-0283

**1 宝来屋**  
オリジナリティ溢れる  
たい焼きにファンも多い  
昭和50年創業のたい焼き&たこ焼きのお店。ハムマヨ、カレー、ナポリなど、およそ他では見ない個性的な「軽食系」たい焼きが充実。たい焼きは尻尾まで具がたっぷり入って110円〜、たこ焼きは5個が170円とお値打ち価格なのも嬉しい。

↑お母さまの長谷川雅子さんと娘の芳子さん。看板娘が二人も!

**2 FANS DRY**  
アレンジ教室も開催している  
プリザーブドフラワーのお店  
住宅街にあるプリザーブドフラワーのお店。生花以外の花材とアルミワイヤークラフトを組み合わせた独自のデザインアレンジが特徴で、毎月テーマが変わる1回完結の「気軽なレッスン」も好評開催中。8月から羊毛フェルトの教室も開講。

↑作品の店頭販売もしている。プリザーブドフラワーリース12,960円、羊毛フェルトのパン3,024円、ブドウ3,240円  
→「9月の「気軽なレッスン」はボタニカルキャンドルの予定です」と店主の坂場直美さん

**3 n.r store**  
パンも具材もすべて自家製の  
絶品バインミーをご賞味あれ  
木工家のご主人と料理教室を主催していた奥さまが開いた、ベトナムのサンドイッチ、バインミーが自慢のお店。手作りの具材をはさんだバインミーはレバーパテ&ハムなど定番3種に月替わりの味がひとつ。焼き菓子やパンの販売もしている。店内のテーブルや椅子はご主人作のもの(注文販売)。不定期で料理教室も開催中。

↑バインミー(全4種、各680円)に飲み物とデザートが付いたランチセット1,000円  
←折れたみでできるなべ敷き2,800円など、店内ではご主人が作る木工雑貨を販売

**4 ラーメンたんぽぽ**  
しじみ出汁とクリーミーな鶏スープ  
2種類のラーメンが楽しめる  
滋味深いしじみ出汁の「タンポポラーめん」と濃厚な鶏スープの「とりまみれーめん」という異なる個性の二本柱で4年前にオープン。隠れ家的な立地ながら口コミで人気のラーメン店だ。北海道産小麦を使ったモチっとした食感の中太麺は、スープに合わせて茹で加減を調整しているそう。どちらのスープとも好相性。

↑店主にほんのり似てる(?)友人が描いたお店のマスコット、しじみくん

**5 黒猫舎**  
黒猫むすびをはじめ  
猫好きを虜にするメニュー多数  
猫好きのご主人が3年前にオープンした、ビーフシチューや猫型スコーンなど、フードメニューも充実の喫茶店。名物のハチワレちゃんをかたどった猫むすび(2個で360円)は、食べにくくないようにちょっと視線を外しているのがポイント。猫むすびはテイクアウトもできるので、お土産にいかがでしょうか?

↑おにぎり2つにボリュームたっぷりのおかずと味噌汁が付いた、猫むすび御膳750円は満腹必至  
→お店の守り神!? 店内には猫グッズが所狭しと並ぶ

**EVENT**  
町屋もんじゃの殿堂「浜作もんじゃ会館」では  
2ヶ月に1度「浜作寄席」を開催  
あらかわもんじゃの老舗「浜作」は50年以上続く名店。京成本線のガード下から14年前にこちらへ移転。テーブル席とお座敷を有する、町屋最大級の店舗に。奇数月の第三水曜日には「浜作寄席」なる寄席も開かれ、古今亭駿菊さんの落語と毎回異なるゲストの出し物が楽しめます。もんじゃと落語、下町の味を存分にどうぞ。

↑寄席は奥のお座敷で開催される。  
←一回の開催は9月20日!

**浜作もんじゃ会館**  
〒荒川区荒川6-4-11 信和ビル2F  
☎03-3819-4855  
時12:00~22:00LO 休無休

↑一番人気の明太もちチーズもんじゃ1,100円

**SPOT**  
歌舞伎の衣裳を手がける  
熟練の技が自慢の「小堺染物店」  
染物屋として90年以上の実績を持ち、舞台衣裳も手がける「小堺染物店」。演劇衣裳全般の仕事を中心にしながら、着物のお手入れ(洗い張り、丸洗い、仕立て直し)や染め直し、刺繍など、着物にまつることなら何でも相談できる専門店です。染色や刺繍も自社工房で対応できる強みは、スピードが命の歌舞伎の舞台衣裳制作で培われたもの。生地は染色だけでなく、刺繍に使う絹糸の染めも行い、理想の色を実現しているそうです。

↑二代目として多忙な日々を送る、社長の小堺徹一さん

**小堺染物店**  
〒荒川区荒川6-45-3  
☎03-3892-6862  
http://www.kozakai-co.jp